



東地申8号
9月30日開催

2019年秋の輸送商品に関する申し入れ団体交渉開催!

団体交渉開催にあたり、地本から主張を述べる!

臨時列車の設定において各職場でも議論をしてきた。しっかりと現場から担っていくために、労使で議論が必要な事柄である。真摯な議論をしていく。

- 2019年秋の輸送商品において臨時列車を設定した、新幹線・在来線の基本的な考え方を示すこと。また、各方面の新幹線・特急・快速列車の設定本数を示し、前年と比較した増減数を示すこと。

【会社回答】

三連休を中心に定期列車の補完輸送列車を設定し、お客さまのご利用促進及び収入確保に努めていく考えである。なお、臨時列車の設定本数は前年と比較し増加している。

主な議論

【組合】臨時列車を設定した基本的な考え方、増加の要素はなにか。

【会社】今年には三連休が二回あり紅葉のシーズンでもあり、収入確保のため臨時列車を設定した。また、土休日も一日増えているため、前年と比較し、増加している。

【組合】新幹線・在来線の各種イベントやキャンペーンの具体的な中身はなにか。

【会社】新幹線は、長野・軽井沢でのマラソン大会、在来線については、こうふ開府500年号や山梨プロモーションである。

【組合】特急・快速以外での臨時列車の設定は?

【会社】埼京線・中央緩行線においては、昨年と同様であるが、中央総武緩行線については、御茶ノ水～津田沼において期間中、5本設定した。また、ハロウィン(10月31日)において、昨年同様、ホームの混雑緩和を目的として終電帯に山手線外回り(池袋～池袋)一周、初電付近にも山手線外回り(池袋～池袋)を設定している。

列車設定増減数(昨年度比)

新幹線	在来線特急	在来線快速
東北: +201 (777本)	東 海 道: +11 (165本)	東 海 道: +8 (40本)
上越: +65 (200本)	中 央: +177 (269本)	中 央: ▲62 (46本)
北陸: +86 (615本)	常 磐: 0 (12本)	常 磐: 0 (10本)
	房 総: +6 (124本)	房 総: ▲1 (2本)
	日光・鬼怒川: ▲6 (44本)	日光・鬼怒川: 0 (12本)

- 各乗務員区において計画している手配数を月ごとに示すこと。

【会社回答】

臨時列車の設定に基づき、効率的な運用を勘案し行路作成している。

注目! 各乗務員区所における月別の手配数

車掌	10月		11月		運転士	10月		11月	
	前	後	前	後		前	後	前	後
東京車掌区	89	105	105	128	田町運転区	82	76	77	79
上野車掌区	17	19	44	29	上野運転区	10	9	20	15
新宿運輸区	34	56	26	54	田端運転所	0	2	0	0

(平成30年度実績→平成31年度手配数)

ハロウィン(10月31日)の日に臨時行路を池袋運輸区か大崎運輸区+1(運転士・車掌)で検討中。